



全国学力学習状況調査の結果

5月に6年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査の本校における結果をお知らせします。学力調査は、国語、算数、理科の3教科について行われました。全国平均と比べると、国語はやや下回り、算数はほぼ同等、理科は上回る結果となりました。以下に結果の分析と、結果を生かした授業改善等についてご説明いたします。

I 結果の分析

- (1) 国語では「書く」領域「書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えることができる」や「図表などを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる」ことの正答率が全国を上回りましたが、「知識及び技能」領域「情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができる」ことに課題が見られました。
- (2) 算数では「図形：角の大きさについて理解している」「測定：はかりの目盛りを読むことができる」などの正答率が全国を大幅に上回りましたが、「数と計算：小数の加法について、数の相対的な大きさを用いて、共通する単位を捉えること」が課題であることが分かりました。
- (3) 理科では「電流がつくる磁力について、電磁石の強さは巻数によって変わることの知識が身に付いているかどうかをみる」など多くの問題で正答率が全国を上回りましたが、「水の結露について、温度によって水の状態が変化するという知識を基に、概念的に理解すること」が課題であることが分かりました。

II 結果を生かした授業改善

- (1) 国語の課題を解決するために、授業では、文章を読んだ後に要点や段落の関係を図や表に表す活動を意図的に取り入れます。まず教師が因果関係や対比などの整理の仕方を板書で示し、それを基に児童に考えさせます。次に、図を見ながら自分の考えを説明させ、言葉と図を結び付ける経験を重ねることで、情報同士の関係を理解し表現する力の向上を図っていきます。
- (2) 算数の課題である「数と計算」を強化するために、小数を整数の見方に結び付けて捉える指導を工夫します。0.4や0.05を十分の一、百分の一という単位で表し、図や数直線を用いて大きさを比較させることで、共通する単位を意識させ、さらに、整数に直して考える活動を繰り返し、なぜその単位でそろえるのかを言葉で説明させることで、理解の定着を図っていきます。
- (3) 理科の課題を解決するために、結露を単なる現象として扱うのではなく、水の状態変化と温度の関係に着目させます。温度の異なる容器に水を入れて観察し、水蒸気が冷やされると水にもどることを確かめます。その際、これまでに学習した蒸発や凝結と関連付けて考えさせ、図や言葉で説明させることで、温度による水の状態変化を概念的に理解できるようにしていきます。
- (4) 昨年度に引き続き、本年度も5月と11月に村瀬公胤先生(麻布教育ラボ所長)を講師にお招きし、「学び合う授業研究会」を開きました。全学級担任が授業公開を行い、学び合いの授業に焦点をあ

てて、授業改善を図っています。子どもたちが「45分間心と体をフル回転させる授業」を目指して、子どもたちと教師が共に学び合っていく授業を作り上げていきます。

III 儿童質問紙調査

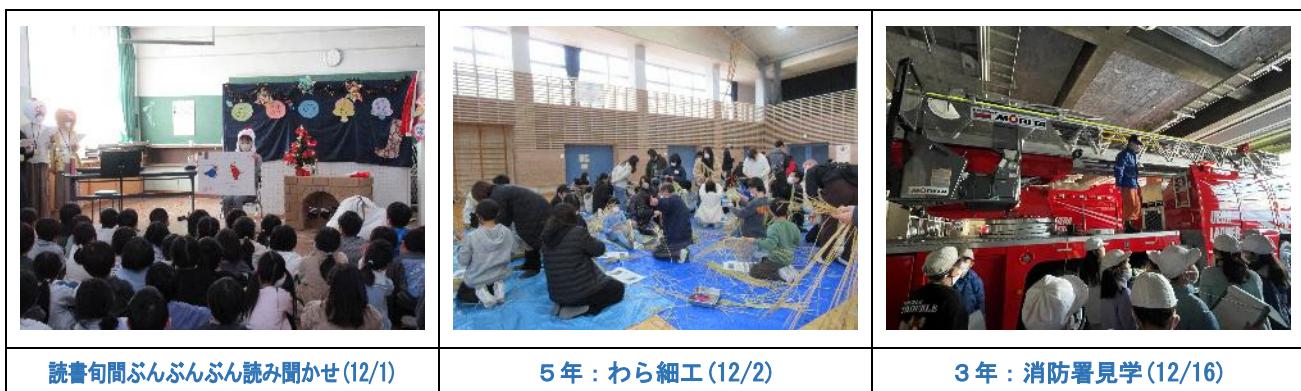
毎回、学力調査と同時に、生活習慣や授業に関すること等について児童が質問に答える「児童質問紙調査」が行われます。「将来の夢や希望を持っていますか?」という質問で、全国で「ある」と答えた児童は60.7%だったのに対し、本校児童は62.3%でした。全国平均に比べて将来への希望をもった子どもたちが多くいることは大変うれしいことです。一方で、夢や希望を探している段階の児童もいるため、今後も一人一人に応じた支援を工夫していきます。また、「読書は好きですか?」という回答の割合も全国平均を上回っており、日頃の読書活動や環境づくりの成果がうかがえます。今後も読書を通して考えを深める活動を充実させるとともに、読書への関心を育てる支援をしていきます。ご家庭でも引き続きご支援をお願いします。



IV 結果の活用について

今回の結果については、全職員で分析・研修を行い、各学年の学習指導の改善に生かしています。あわせて、これまでに実施してきた標準学力検査(NRT)の結果も活用し、児童一人一人の実態を的確に把握することで、今後の学力向上につなげていきます。

12月のフォトギャラリー



◇今後の予定

1月

- 9日 (金) 3学期始業式
13日 (火) 心と体について考える
旬間(～24日)
14日 (水) 児童会
21日 (水) 児童会選挙
22日 (木) 6年:中学校体験②
23日 (金) PTA総委員会・代議員会
27日 (火) 5・6年:スキー教室
28日 (水) 児童会(最終)、新入学児童保護者会
30日 (火) 5年:参観日

2月

- 3日 (火) 3年:参観日
5日 (木) 4年:参観日
10日 (火) 児童会(準備委員会)
13日 (金) 2年:参観日
17日 (火) 1年:参観日
20日 (金) 6年:参観日
25日 (水) 朝:地区子ども会

今年も大変お世話になりました。
来年もよろしくお願いいたします。

